



発行
社会福祉法人正和会

発行責任者 高橋雄太
編集責任者 伊藤大士



便乗祭り開催

ケアコンプレックス潟上の恒例行事、「便乗祭り」が開催されました。今年も多くの皆様にご来場いただき、一層の盛り上がりを見せました。最初に会場を盛り上げてくれたのは、マジシャンふみちゃんによるマジックショーです。

「ふみちゃん」という名前から、女性が登場すると思っていた方も多いかと思えます。しかし、本当に驚くのはこれからです。



最初は、誰でもタネが分かるようものから披露され、そこから徐々に高度なマジックに移行し、文字通り、見る人たちを魔法にかけていきました。

印象的だったのは、水の入った紙コップを頭の上に乗せて行われたマジックです。

ふみちゃんが呪文を唱え、なんと入っていたはずの水がきれいに消え、会場からは大きな拍手が上がりました。



続いて登場したのは、秋田県立大竿燈会の皆様です。

実際に竿燈が上がり、祭りのボルテージは最高潮です。大きな竿燈を自在に操る姿は迫力満点で、会場からは歓声と拍手が起きました。あたりが少しずつ暗くなっていく中、明かりが灯された竿燈が高く上がる光景は、幻想的でした。日中もいですが、竿燈は夜によく映えるなあとしみじみ…

祭りの最後を締めくくるのは恒例の花火です。夜7時。夜空に大きな花火が打ちあがると、会場からは一斉に歓声が上がりました。

編集後記

私は駐車場係りとして、毎年関わっておりますが、昨年以上に多くの車が入りし、次々と来場される皆様の姿や、会場から聞こえてくる歓声など、その賑わいを実感することが出来ました。

帰り際には、「楽しかった」、「ありがと」と声をかけて下さり、見送りながら、今年も大成功だったな、と感じました。

夜空にあがる花火を見ると、今年の夏も終わりか、と毎度の事ですがしみじみ…

またのご来場をお待ちしております。今年もありがとうございました！



夏、全開!!

夜空を染める...

とことん...便乗!!